



営農サポート通信 第29号

平成26年6月 JA都城：営農サポーター（TAC）



Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!

今年も、はや半年が過ぎようとしています。梅雨に入り、うっとうしい季節になってきました。甘藷植付けも終盤に入り、田植え、ラッキョウ収穫等、忙しい時期ですが、計画的に作業を行いましょう。



原料甘藷の管理について

植付け後の雑草対策は、特に重要です！

処理方法	薬剤名	薬量	希釈水量	使用回数	使用時期	対象
全面処理	ナブ乳剤	150~200ml	100~150L	1回	イネ科雑草 3~5 葉期 (収穫1か月前まで)	1年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)
畦間処理	プリグロックスL	600~1,000ml	100~150L	3回以内	収穫30日前まで	1年生雑草
畦間処理	バスタ液剤	200~300ml	100~150L	2回以内	収穫21日前まで	1年生雑草
畦間処理	ラウンドアップマックスロード	200~500ml	25~50L	2回以内	収穫60日前まで	1年生雑草

※ラウンドアップマックスロードは、使用方法を誤ると、甘藷に被害が発生する可能性があります。使用する場合は、専用カバー付ノズルを装着し、作物やマルチに付着しない様注意してください。

害虫防除について

気温の上昇にともない、多数の害虫が発生します。圃場をよく観察し、被害初期の防除に努めましょう。害虫防除で優れた効果が期待できる商品をご紹介します。

ショウガ、人参など新たに登録拡大されました。

フェニックス顆粒水和剤



大変好評です!!

作物	害虫	希釈倍数	散布量(10a)	使用時期	使用回数	使用方法
ショウガ	ハモトトリ	2000倍	100~300L	前日まで	2回以内	散布
人参	ホウムシ	2000~4000倍	100~300L	前日まで	2回以内	散布

アクセルフロアブル



規格 500cc

- ・難防除害虫や既存剤抵抗性害虫に有効。
- ・害虫からの食害を停止。
- ・ローテーション防除に活用しやすい。

※注文になる場合があります。 ※価格については平成26年6月現在です。

作物	害虫	希釈倍数	散布量(10a)	使用時期	使用回数	使用方法
甘藷	ハモトトリ カガミツバ	1000~2000倍	100~300L	前日まで	3回以内	散布
里芋	ハモトトリ	1000~2000倍	100~300L	前日まで	3回以内	散布

露地野菜情報

◆契約加工用人参を栽培しませんか

今年も加工用人参の生産者を募集しています。冬場の収入源として考えてみては如何でしょうか。

- 品 種 : 朱衣・黒田五寸
- 播種時期 : 8月中旬~9月上旬
- 出荷期間 : 平成26年12月上旬~平成27年3月末【フレコン出荷】
- 単 価 : 朱衣 33円/kg 黒田五寸 31円/kg (25年度参考単価)



◆加工用ラッキョウの出荷が始まりました。



微生物の力(肥料)について

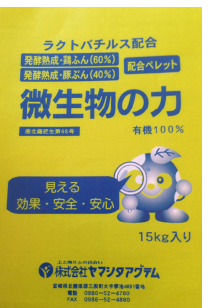
以前、営農サポート通信で紹介しました、新商品【微生物の力】の効果比較試験がJA都城管内で実施されました。



※キャベツ、馬鈴薯ともに生育の違いがはっきりと出ています。

微生物の力 (15kg)
 ラクトバチルス生菌・豚ふん
 鶏ふん・腐植酸配合

※お気軽にお問合せください。



水稻苗箱施薬について

※薬剤 50g を育苗箱に均一に散布し、散布後は軽く散水をして土になじませてください。

箱施薬の確実な効果を得るために、ラベルに記載された規定量を散布しましょう。田植え前日までの散布をお勧めします。



(文書取扱：JA都城 営農企画室) 事務所の電話番号は 38-6693 です